



Pick up! 自分らしく生きる 地域コミュニティ

社協の使命である地域福祉推進において最も重要なのは社協に関わるさまざまな「人」です。その地域を支えるキーパーソン「人」を紐解くことで、社協の目指す、支え合いの地域づくり「地域の力」が見えてきます。

あじさいの会

代表
おおつかあさかず
大塚朝一さん

Report



社協 だより

192号

令和3年2月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

あじさいの会とは

障がい者のバリアフリー支援と、会員の親睦と生涯学習により、生きがい作りに寄与する事を目的としている会です。

「会員が希望する活動」が大切で、何をするかは会員同士で話し合いのものと決めています。

会員には、自分を含め世話人がおり、車いすの会員の送迎などの手伝いをしています。ただ、「支え手側」と「受けて側」に分かれるのではなく、障がいのあるなしに関わらず、お互いに得意・不得意を補い合う「対等な関係」としてグループ活動を立案し実施しています。

***活動拠点**
メイトム宗像

35人(内視覚障がい者6人、肢体不自由者4人)

***主な活動**

- ・定例会(毎月第2月曜日)
- ・屋外活動(毎年4月)
- ・クリスマス会(毎年12月)
- ・クラブ活動・歌おう会(毎月第1木曜日)

あじさいの会に関わるようになったきっかけ

大阪で暮らしていた弟が定年退職をしたのをきっかけに、宗像に呼び寄せました。

弟には視覚に障がいがあり、家にいるだけではなく、外に連れ出さないといけないと思って。それで11年前にボランティアセンターであじさいの会を紹介されて一緒に参加するようになったのがきっかけだね。会長になったのは、平成26年か

ら。

代表という担う立場になるきっかけ

やっている中で思っている事は発言してね。「もつとこうやった方が良いんじゃない?」とか。そうすると「良かったら協力してくれないかな」って、声がかかるよ

ね。

みんなが誰も手を挙げない、やりたがらない時には「自分がやりましょうか」って言う時もあるよ。地域の役なんかは絶対誰かがやらないとけないからね。もちろん時代の中でやらないといけない事、必要な事だと思えば、自分の中でこうやってやればうまくいくって頭の中で組み立てをする事ができればただの経験

地域活動に関わるまでの経験

高校卒業して18歳から、印刷機器メーカーのサービス部門で働いていたね。色々な先輩について

て仕事を習ううちに、自分の中で仕事の効率化を学んだし、解らない事は夜に先輩の家にまで押しかけて行って質問していたね。

自分で納得できないと良い仕事はできないと思っていて、経験積んで、どんどんやればやるほど周囲が認めてくれて、次はもっと責任ある事を任されて、良い循環ができてくる。昔から常に未来を思い描いてやっていたかな。43年間そうやってやってきたから、今でも身体さえ丈夫だったら何でもできるって思っているよ。

地域活動への想いと魅力

年齢を重ねてくると、できなくなる事がたくさん増えてくるよね。その時、今まで積み重ねてきた事ができると思っているんだよ。

地域活動をやっていたら顔見知りも増えてこ

ミュニケーションも取れるし、他の地域でも話ができる。色んなつながりがあるからどこ行ってもバカ話なんかして笑っていられるよ。

あじさいの会の今後について

新しい人にも入ってほしいし、無理なく長く続けていきたいね。僕もだけど、みんなも良い年齢だからさ。(笑)

インタビューを終えて

今回紹介しきれませんでしたが大塚さんは民生委員と社協の評議員としても活躍されています。

大塚さんの人柄の良さ、今まで培ってきた経験があるからこそ頼られ、会を担っていく役割が自然と巡ってくるのではないかと話を伺った中で感じました。(取材:松田)

障がいのある人で、レクリエーション活動を通じて仲間づくりをしたい人の参加を待っています。もちろん初めての参加も大歓迎です!

詳しい内容については、問い合わせください。

●日時 3月28日(日)

午前部 10時30分～12時00分(予定)

午後部 13時30分～15時00分(予定)

問い合わせ先 同センター

☎(34)24111
FAX(34)24222

※コロナウイルス感染拡大状況によっては中止する場合があります。



クリスマス会の様子。大塚さんが司会進行で盛り上げます。



「兄はね、家でもじっとしていないし、よく動きまわってるよ」と笑顔で話す大塚さんの弟、大塚芳英(おおつかよしふみ)さん(写真右)。



ひかりヶ丘福祉会会長も務める大塚さんは河東地区福祉会では事務局長として役員会を取り仕切っています。



まだ入って間もない選手をマンツーマンで指導しています。

少年野球クラブ「自由ヶ丘ファイターズ」ではお孫さんの参加をきっかけに、多い日は週に4日、選手のお父さんたちに混じってクラブチーム運営のお手伝いをしています。今では3人のお孫さんが所属しており、ジャージ姿にグローブをはめて櫛を飛ばしています。試合後の監督や保護者との反省会も楽しみのひとつですが、クラブチームの子どもたちの成長をみるのもやりがいになります。



自由ヶ丘ファイターズの3人のお孫さん



☎(34)24111
FAX(34)24222
※コロナウイルス感染拡大状況によっては中止する場合があります。

障害者生活支援センター

第2回ピアサポート事業
参加者募集のお知らせ

土・日曜日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時
☎(34)24111 関(34)24222
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
aaw09180@hkg.odn.ne.jp

タイトルマスター作り体験

同センターでは、障がいのある人やピアサポーター(障がいのある当事者・家族の相談員)と一緒に活動をするピアサポート事業を開催しています。

今回は、小さなタイトルを使って、コップの下に敷くコースターを作ります。

●場所 メイトム宗像

●対象 障がいのある人

●定員 10人程度

●参加費 5000円

●持ち帰るもの はさみ、セロハンテープ、鉛筆

●申込期間 2月26日(金)まで

●問い合わせ先 同センター



介護保険前から在宅介護を支える「社協ホームヘルパー」



優しく高齢者を介護する社協ホームヘルパー

本会「社協ホームヘルパー」は、介護保険制度が実施される以前の「在宅福祉」の時代から「家庭奉仕員」として、在宅での介護を支えてきました。1974(昭和49)年に宗像市の委託事業「老人家庭奉仕員派遣事業」受託開始から、今年で47年目を迎えました。

ホームヘルパーは、高齢者や障がいのある人で、日々の生活を送るのに不自由がある人たちの住まいを定期的に訪問し、さまざまな介護や生活の援助をしています。仕事内容は、介護が必要な人への食事や入浴、トイレ(排泄)などの支援。また、家事が困難な人に対しては、掃除や洗濯、買い物や調理などの家事支援をしています。

2000(平成12)年の介護保険法の施行にともない「社協ホームヘルパー」は、従前の「社協ホームヘルパー」として活動する「指定訪問介護事業所」と、新たに介護支援専門員(ケアマネジャー)が居宅介護サービス計画(ケアプラン)の作成等を実施する「指定居宅介護支援事業所」の指定を受け、公民共同体としての社会福祉法人として、介護保険制度スタート時から介護保険制度の健全な運営と成長に貢献してきました。

社協ホームヘルパーは、約50年の在宅介護の経験を活かし、今後も高齢者や障がいのある人への訪問介護事業等の充実を目指して活動を続けます。

社協ホームヘルパー募集案内

1 業務内容

高齢者や障がい者等の身体介護や家事支援に関する業務

2 募集内容

(1)採用区分 非常勤臨時職員ホームヘルパー (パート)

(2)採用予定人数 若干名

(3)資格要件

①介護福祉士もしくはホームヘルパー2級に相当する資格を有する人

※50歳未満で応募の意思があり、現在上記資格を有していない方は下記へご連絡ください。

②普通自動車免許 (AT可) を有する人

3 労働条件等

(1)雇用期間 採用時から当該年度の3月31日まで (更新あり)

(2)勤務時間 1週間35時間以内の範囲とし、本人の就労可能時間

①1日につき、原則として2時間以上7時間未満

②具体的な就労時間は、本会のサービス提供時間内で、本会が指定した時間 (要相談)

③1日の労働時間が連続して6時間を越え8時間以下の休憩時間は45分。

④利用者の状況により時間外、深夜、休日労働の場合あり。

(3)休暇

①年次有給休暇 6カ月間継続勤務した場合に労働基準法の定めによる日数

(4)賃金

①基本賃金(時給)【身体介護】1200円【家事支援】1050円

②諸手当 資格手当・活動手当・移動手当・来所手当・処遇改善手当・年末年始手当・時間外手当・休日勤務手当/有

③賃金支払日 毎月21日。その日が休日または土曜日に当たる場合は、その直前の営業日

(5)その他

①定年 70歳

②その他の条件 ■健康診断/有(年1回) ■昇給/無 ■退職金/無

その他、ご不明な点は下記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】 市社会福祉協議会 ホームヘルプ係 ☎(37)1322



あなたも社協ホームヘルパーに!

現在宗像市の在宅介護を支える社協ホームヘルパーは、「コロナ禍」や「人材不足」などにより減少しています。あなたも社協ホームヘルパーになって高齢者や障がいのある人への在宅介護支援事業に参加・貢献してみませんか。

今は募集案内に記載の資格要件①がなくても一定の要件を満たす場合は、介護職員初任者研修受講に関する経費の助成が受けられます。詳しくは問い合わせてください。

チャリティボウリング大会中止のお知らせ

市社会福祉協議会では、毎年2月に宗像シティボウルとの共催で、「チャリティボウリング大会」を開催してまいりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防と協賛をいただいている事業所のコロナ禍における状況も踏まえ、やむを得ず中止させていただくことと致しました。

毎年、ご協賛いただいている事業所の皆さま並びにご参加いただいているみなさま、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



社協だよりは、偶数月の1日号です (年間6回)

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

大島支所 宗像市久原1800番地メイトム宗像内 ☎(37)1300

ホームページ <http://syakyo.munakata.com/> メール info@syakyo.munakata.com

宗像市大島1809番地32ふれ愛センター内 ☎(72)2294

本会は、むなかつたウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています

寄付 ありがとうございます

【香典返し】(敬称略)

- ・(故)柴田恭子 (朝町)
- ・(故)花田勝助 (神湊)

- ・(故)薄伴雄 (河東)
- ・(故)永島誠 (田熊)
- ・(故)岡キワノ(大井台)
- ・(故)立花恵子 (田久)
- ・(故)野中純子 (土穴)
- ・(故)佐藤伸次 (大島)

市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。振込や現金書留等でも受け付けが出来ますので、お問い合わせください。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。

【一般寄付】

・(株)正興電機製作所 (令和2年12月31日受付分まで)

令和2年12月16日、岡垣第一幼稚園(深田英子園長)の園児の皆さんが本会に訪れ、3万円の募金を寄付していただきました。

園では、園児が募金箱に貯めてくれたお金を、毎年12月にかわいい笑顔と一緒に届けてくれます。



岡垣第一幼稚園の皆さん

岡垣第一幼稚園のみなさん 寄付ありがとうございます。

トヨタ自動車九州株式会社より車いす寄贈

令和2年12月9日にトヨタ自動車九州株式会社より介護用車いすを一台寄贈していただきました。

地域貢献活動の一環として、社内で回収したプルタブを活用し、車いすを寄付する取り組みを長年続けられています。本会への車いすの寄贈は今回で4台目となりました。

この車いすは、市民向け車いす貸出事業等へ有効に活用させていただきます。

トヨタ自動車九州株式会社のみなさん、ありがとうございます。



トヨタ自動車九州(株)総務部 社会貢献・広報室川浪グループ長(写真右) 本会会長吉田益美(写真左)